

進路通信



No1 H27.4.20

満開の桜と共に4月3日に9
3名の新入生を迎え、いよいよ
新しい年度が始まりました。新

しい学年を迎えて、希望に満ちた毎日を送ろうと胸をふくらませていること
でしょう。特に三年生は進路に向けて頑張ろうと思っていることでしょう。
新たな年度で新しい自分を見つけるべく第一歩を踏み出してほしいと思いま
す。

大阪府の入試制度が変わります

このH27年度から、大阪府の高校入試の仕組みが大きく変わります。公立
高校の入試は3月（H28年度入試は3月10日）に行われる「一般選抜」
に原則一本化されます。ただし、実技検査を行う学科（体育に関する学科、
芸能文化科、音楽科、総合造形科など）と面接を行う学科（エンパワメント
スクールなど）は「特別選抜」として2月中旬～下旬に学力検査（H28年
度入試は2月22、23日）と実技・面接が行われます。

また「特別選抜」、「一般選抜」とも学力検査は原則5教科（国・社・数・
理・英〈リスニング含む〉）となります。受験生はまた自己申告書というあら
かじめ府教委が提示したテーマについて、これまでの経験や、今考えている
こと、将来の希望などを文章にして出願時に提出します。調査書の評定は、
他の生徒との比較をもとにする10段階の「相対評価」から5段階の「絶対
評価」に変わります。また評価対象学年もこれまでの第3学年から、全学年
となります。

ただし経過措置として、H28年度入試は第3学年のみ、H29年度以降は
第2、第3学年（評定の比率は第2学年：第3学年＝1：3）、H30年以
降は第1学年から第3学年（評定の比率は第1学年：第2学年：第3学年
＝1：1：3）が評価対象になります。

これまでは「中学3年生の1年間の成績のみ」が高校入試の判断材料にな
っていましたが、全学年の「成績」が高校入試の合否判定の資料に使われま
す。そうなると日々の授業や勉強が成績に反映するわけですから、気持ちを
集中して授業にも積極的に参加し、勉強していかなければなりませんね。

大阪府の評定について

- ・中学校3年生の「評定平均」を、2年生時のチャレンジテストによる検
証を経て決定する。府全体の「評定平均」＝3.22
- ・各中学校は「評定平均」と全国学力・学習状況調査の結果を活用した「評
定平均の範囲」内で評定を確定する。

*これにより、全国学力・学習状況調査の各校の平均正答率により評価分
布の中央値が決められ、その±0.3ポイントの幅が各校の幅になります。

学校は、授業や宿題、テストなどの皆さんの日常のがんばりを評価してい
ます。毎日の学習にしっかり取り組んで、自分の力をのばしていきましょ
う。

3年生は明日は全国学力・学習状況調査です。授業での対策を思いだし、
答案すべてを埋めるつもりで最後まであきらめずに頑張りましょう！！

2年生進路学習

SPトランプセミナー

24日(金)にヒューマンアカデミー高校の先生が2名来てくださり、2年生
の生徒たちに、SP トランプというカードを活用して、各クラスで進路学習
をしていただきます。進路選択の第一歩は、「自分自身をみつめ理解するこ
と」ということです。真剣に楽しんで授業を受けてください！

